

【第1号議案】

平成30(2018)年度事業報告

平成30年度の諸事業は、3月の理事会で承認された事業計画を順次実施した。

■ 4つの事業関係

1)【芸術活動助成】(公益財団法人 朝日新聞文化財団 定款第4条1の事業)

平成30年度の芸術活動助成事業は、平成30年2月14日および21日に選考委員会を開き、助成対象を決めた。応募は301件(音楽分野171件、美術分野130件)あり、前年度の363件から62件減少した。助成総額は平年通り2500万円とし、音楽分野98件、美術分野67件の合計165件を助成対象としたが、最終的には事業の中止や延期による辞退が4件発生した。しかしながら、辞退者分を予め選考委員会で決めた決定者に再配分するようにし、結果、161件に予定通りの2500万円を助成することとなった。助成した事業(助成先・助成対象)は別紙資料①②の通り。

2)【文化財保護助成】(公益財団法人 朝日新聞文化財団 定款第4条2の事業)

平成29年9月に開かれた選考委員会で、平成30年度助成実施対象事業として複数年度事業を含めて応募があった38件の中から、熊本地震で被災した大慈寺山門の災害復旧事業や、京都府指定「高台寺打敷の保存修復」など29件に対して総額5000万円の助成を決定し、別紙③の通り最終的に合計4978万円を助成した。

3)【朝日賞の贈呈】(公益財団法人 朝日新聞文化財団 定款第4条3の事業)

平成30年度の朝日賞は、下記の4氏に贈呈された。

◇木庭顕(ローマ法研究者):政治・デモクラシー・法の歴史的基盤の探究

◇是枝裕和(映画監督):カンヌ映画祭最高賞受賞など、映画表現における達成

◇岡本龍明(NTTフェロー):先駆的な暗号の設計と安全性理論の開拓

◇平野達也(理化学研究所主任研究員):コンデンシンの発見と染色体構築に関する研究

受賞者の業績と横顔は平成31年1月1日の朝日新聞に掲載された。

また、贈呈式と祝賀パーティーが同月30日、東京・日比谷の帝国ホテルで開かれた。贈呈式では、渡辺雅隆理事長から受賞した4氏に正賞のブロンズ像(彫刻家で1988年度朝日賞受賞者の佐藤忠良氏の作品「陽」と副賞500万円(1件につき)が贈られた。

4)【大阪国際フェスティバル】(公益財団法人朝日新聞文化財団 定款第4条4の事業)

平成30年の大阪国際フェスティバルは4月から11月に、大阪・中之島のフェスティバルホールを会場に、計4演目5公演と提携公演を実施した。

*4月21日(土) 16:00～

大阪4大オーケストラの響演

エルガー:序曲「南国にて」作品50

大阪フィルハーモニー交響楽団(指揮:尾高忠明)

チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」ハイライト(藤岡幸夫セレクション版)

【第1号議案】

関西フィルハーモニー管弦楽団(指揮:藤岡幸夫)

リムスキー=コルサコフ:スペイン奇想曲 作品 34

日本センチュリー交響楽団(指揮:飯森範親)

ブラームス:交響曲第1番ハ短調 作品 68

大阪交響楽団(指揮:外山雄三)

*5月12日(土) 14:00~

ロッシーニ作曲 オペラ「チェネレントラ」

指揮:園田隆一郎 演出:フランチェスコ・ベッロツト 演出補:ピエーラ・ラヴァージオ

舞台美術:アンジェロ・サーラ 舞台美術補・衣裳:アルフレード・コルノ

照明:クラウディオ・シュミット

〈チェネレントラ・灰かぶり娘〉アンジェリーナ:脇園 彩(メゾソプラノ)

〈王子〉ラミーロ:小堀勇介(テノール)

〈従者〉ダンディーニ:押川浩士(バリトン)

〈男爵〉ドン・マニフィコ:谷 友博(バリトン)

〈姉〉クロリンダ:光岡暁恵(ソプラノ)

〈姉〉ティズベ:米谷朋子(メゾソプラノ)

〈家庭教師〉アリドーロ:伊藤貴之(バス)

合唱:藤原歌劇団合唱部

管弦楽:日本センチュリー交響楽団

2008年 伊ベルガモ・ドニゼッティ歌劇場 “La Piccola Cenerentola” のプロダクション

※フルバージョン改訂

※全2幕/原語(イタリア語)上演・日本語字幕付き

*9月23日(日) 14:00~

サー・サイモン・ラトル指揮 ロンドン交響楽団公演

バーンスタイン:交響曲第2番「不安の時代」

マーラー:交響曲第9番ニ長調

サー・サイモン・ラトル(指揮)

クリスチャン・ツイメルマン(ピアノ)

ロンドン交響楽団

*11月29日(木) 19:00~

ワレリー・ゲルギレフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団

ブラームス:ピアノ協奏曲第2番変ロ長調 作品 83

ブルックナー:交響曲第9番ニ短調 WAB109

ワレリー・ゲルギレフ(指揮)

【第1号議案】

■ 管理運営関係等

◇ 諸会議の開催

- ① 平成30(2018)年度・第1回理事会(平成30年5月7日) ※決算関連・書面
- ② 平成30年度・第2回理事会(平成30年6月5日)
- ③ 平成30年度・定時評議員会(平成30年6月5日)
- ④ 平成30年度・第3回理事会(平成30年6月15日) ※議決権行使・書面
- ⑤ 平成30年度・第4回理事会(平成31年3月5日)

◇ 諸会議の結果

- ① 平成30年度・第1回理事会
 - *開催方法:書面表決
 - *理事会の決議があったものとみなされた日:平成30年5月7日
 - *決議方式:定款第42条に基づく書面決議で理事全員が賛成、監事2人も同意
 - *決議事項:「平成29年度事業報告」「平成29年度収支決算」について承認した
- ② 平成30年度・第2回理事会
 - *開催日:平成30年6月5日
 - *場所:東京都中央区築地の朝日新聞東京本社新館15階
 - *決議事項:「経理規則及び旅費規定の一部改正について」「芸術活動助成選考委員1名の選任」について全員一致で承認し、「テレビ朝日ホールディングス平成30年定時株主総会議案に対する議決権行使」については利害関係を有する渡辺理事長を除く理事全員の賛成、監事2人も同意
 - *出席等:決議に必要な出席理事の数4名、出席7名、監事出席2名
 - *報告事項:「理事長と常務理事の職務状況報告」について全員一致で承認した
- ③ 平成30年度・定時評議員会
 - *開催日:平成30年6月5日
 - *場所:東京都中央区築地の朝日新聞東京本社新館15階
 - *決議事項:「平成29年度事業報告」「平成29年度収支決算」「議事録署名人の選任」についていずれも全員一致で承認した。
 - *出席等:決議に必要な出席評議員の数4名、出席5名
- ④ 平成30年度・第3回理事会
 - *開催方法:書面表決
 - *理事会の決議があったものとみなされた日:平成30年6月15日
 - *決議方式:定款第42条に基づく書面決議で、利害関係を有する渡辺理事長を除く理事全員が賛成、監事2人も同意
 - *決議事項:「朝日新聞社株主総会にかかる4議案」について賛成の承認した
- ⑤ 平成30年度・文化財保護助成選考委員会
 - *日時:平成30年9月8日
 - *場所:東京都千代田区丸の内の朝日新聞文化財団事務所
 - *出席者:選考委員7名中7人(有賀祥隆、沢田正昭、武田佐知子、根立研介、広瀬和雄、本田光子、今井邦彦)
 - *選考結果:平成31年度実施の対象事業として応募があった35件の中から継続複数年事業を含め、法隆寺「重要文化財 金堂壁画写真ガラス原板の高精細デジタル化」や

【第1号議案】

重要文化財「黒島天主堂耐震対策」、重要文化財「日本聖公会奈良基督教会会堂耐震補強工事」、重要文化財「曾我蕭白筆 寒山拾得図 保存修理」など 29 件に計 6500 万円の助成を決定した。

⑥ 平成 30 年度・朝日賞選考委員会

＊日時:平成 30 年 12 月 3 日

＊場所:東京都中央区築地の朝日新聞東京本社本館 15 階

＊出席者:選考委員 9 名(青柳正規、伊東豊雄、梶田隆章、榊裕之、高樹のぶ子、田中啓二、野田秀樹、渡辺雅隆、西村陽一)

＊選考結果:1 ページの第 3 項【朝日賞の贈呈】に記載の通り

⑦ 平成 30 年度・芸術活動助成選考委員会(平成 31 年 1 月 28 日、2 月 27 日)

A) 音楽分野

＊日時:平成 31 年 1 月 28 日

＊場所:東京都千代田区丸の内の朝日新聞文化財団事務所

＊出席者:沼尻竜典、丸山玄則(以下、書面出席)、

尾高忠明、酒井忠康、建畠哲、大西若人、以上 6 名(選考委員総数 6 名)

＊選考結果:2019 年度実施の対象事業として応募があった 210 件の中から、「レオナルド・ダ・ヴィンチ没後 500 年記念 ダ・ヴィンチ音楽祭 in 川口」(アントネッロ)など 98 件に総額 2110 万円の助成を決めた。うち 7 件は「2020 芸術活動特別助成対象事業」として申請額全額の助成するものである。

B) 美術分野

＊日時:平成 31 年 2 月 27 日

＊場所:東京都千代田区丸の内の朝日新聞文化財団事務所

＊出席者:酒井忠康、建畠哲、大西若人、(以下、書面出席)、

尾高忠明、沼尻竜典、丸山玄則、以上 6 名(選考委員総数 6 名)

＊選考結果:2019 年度実施の対象事業として応募 161 件の中から、阿佐ヶ谷アートストリート 2019 国際芸術祭(同実行委員会)など 71 件に総額 1590 万円の助成を決めた。うち 7 件は「2020 芸術活動特別助成対象事業」として申請額全額の助成するものである。

⑧ 平成 30 年度・第 4 回理事会

＊日時:平成 31 年 3 月 5 日

＊場所:東京都中央区築地の朝日新聞東京本社新館 15 階

＊決議事項:「2019 年度事業計画」「2019 年度収支予算」「特定費用準備資金『2020 芸術活動助成事業特別積立金』計画変更について」「特定費用準備資金『第 27 期文化財保護活動助成安定化基金』の積立計画について」「全選考委員の選任案について」「2019 年度・定時評議員会の招集」について全員一致で承認した。

＊報告事項:「理事長・常務理事の職務状況報告」「2019 年度第 1 回理事会の決議の省略による開催」「2019 年度 6 月 4 日の理事会招集と今後の理事会運営の流れ」「平成 30 年度決算の予定」について承認した。

＊出席等:決議に必要な出席理事の数 4 名、7 名出席、監事出席 2 名

以上